



住マイル情報宅配便

9月に入っても残暑が厳しく……大変でも、WB工法の家は湿気がちょうどいい160%位です家の中に入ると、何か肌に感じるものが違うことに気づきますWB工法の家が、どんどん完成します。ぜひ、体験してください。



峰山町杉谷 Y邸完成しました。この暑さの中、違いを感じています。この暑さでも家の中に入ると、湿気を感じません、



峰山町丹波 I邸が完成しました。こだわりの住宅となっています、他の住宅とは、肌で感じる体感が、違います。



こだわりの玄関
扉・式台はさくらの無垢材です



住所 京丹後市峰山町安204-7
株式会社 山寅組
本社 住宅事業部(とらちゃんホーム)
☎ 0772-62-0308
担当 葉賀(メタボですが、優しさが取り柄です)
坂井(行動力・若さが自慢そして愛があります。)
石田(営業マンなのに口下手ですが、誠意が一番)
《住宅のことならどんなご相談でもお受けします。》



「外壁」

建物の形が複雑になるほど、外壁の面積や凸凹の数が増加し、材料費・手間代・建具の費用が大きくなります。外壁仕上げで大きなポイントは、どんな高級材でもまたロ-コスト材料でも年月が経つと必ず痛みが生じメンテナンスの必要がでてきます。

材料により、どの程度の耐用年数があるのか、汚れ・ひび割れ剥がれなどが発生した時に塗り替え・張替などの考えて置く必要があります。

しかし、現実的にはほとんど汚れるか、塗装がはがれるか雨漏りがするまで、我慢する住宅がほとんどです。足場組等をする必要もあり、修理が高額になることもあるので、なかなか修理できないのが現状ですしかし、早め早めの修理は結局安く修理できますこのことを踏まえ、新築時からメンテナンスの時期を業者と相談し、材料の選定を考えてください。

もう一つ大切なことがあります。

外壁の下地と防水工事です
一般に防水シート・防水テープ等で雨漏りを防ぎますが中途半端な施工が目立ちます、また外張通気断熱と言いながら通気になっていない、コンパネ等で固定し、通気ができないなど下地の考え方、また施工方法により、蒸れ・腐れなど重大な欠陥となる可能性があります。

外壁からの雨漏りは、サッシ周りなど決まった場所です施工が間違いないければ、まず雨漏りはしません

しかし、下地の施工方法は、重大な結果を生む可能性があります。

仕上げの華やかさととられずに、少し視点を変えて考えてみましょう

